

【各商品の CO2 削減貢献量・節約金額の算出条件】2024年12月版

商品		算出根拠
住宅用窓 玄関ドア	・高性能窓 TW ・樹脂窓 EW ・玄関ドアXE	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」（(株)建築環境ソリューションズ）を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成28 年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」（（一財）建築環境・省エネルギー機構）に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。＜住宅モデル＞2 階建て/延べ床面積120.08m2/開口率：32.2%、「平成28年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」標準住戸のプラン＜計算地域＞拡張アメダス気象データ2020年版（標準年）の6地域(東京)＜ 想定生活者＞4 人家族＜想定暖冷房機器＞エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% ＜運転方法＞ 間歇運転＜比較住宅断熱仕様＞躯体：平成28年省エネ基準適合レベル、開口部：アルミサッシ+複層ガラス/断熱ドアk4仕様＜遮蔽物＞居室の窓（8窓）にレースカーテン、和室に和障子を併用＜ガラスの性能値＞JISR3106、R3107に基づき求めた値を使用【TW】窓：TW トリプルガラス(ダブルLow-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り)、玄関ドア：玄関ドアk4 仕様採光付きにそろえて算定【EW】窓：EW トリプルガラス(ダブルLow-E グリーン/グリーン、クリプトンガス入り) 玄関ドア：玄関ドアHG1仕様採光付きにそろえて算定【XE】窓：TW（トリプルガラス）にそろえて算定
リフォーム用窓 リフォーム用玄関ドア	・リプラス ・インプラス ・リシェント玄関ドア3	【試算条件】熱負荷計算プログラム「AE-Sim/Heat」（(株)建築環境ソリューションズ）を用いて算出した年間暖冷房負荷を、「平成28年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」（（一財）建築環境・省エネルギー機構）に基づきエネルギー消費量、暖冷房金額に換算。＜住宅モデル＞2 階建て/延べ床面積120.08m2/開口率：32.2%、「平成28年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」標準住戸のプラン＜計算地域＞拡張アメダス気象データ2020年版（標準年）の6地域(東京)＜ 想定生活者＞4 人家族＜想定暖冷房機器＞エアコン、暖房：20℃/冷房：27℃・60% ＜運転方法＞ 間歇運転＜比較住宅断熱仕様＞躯体：昭和55年省エネ基準適合レベル、開口部：アルミサッシ+単板ガラス/玄関ドアアルミ仕様＜遮蔽物＞居室の窓（8窓）にレースカーテン、和室に和障子を併用＜ガラスの性能値＞JISR3106、R3107に基づき求めた値を使用【インプラス】居室の9 窓にインプラスLow-E複層ガラス（クリア、アルゴンガス入り）を設置【リプラス】居室の9窓をリプラスLow-E複層ガラス（クリア、アルゴンガス入り）に交換【リシェント】玄関ドアをリシェント玄関ドア3 高断熱仕様採光付きデザインに交換

■ 料金単価（2024年7月調べ）

項目	料金単価	出所
電気	31円/kWh（税込み）	（社）全国家庭電気製品公正取引協議会新電力料金目安単価

■ CO2 排出係数（2024年7月調べ）

項目	CO2 排出係数	出所
電気	0.435kg-CO2/kWh	（一社）日本電機工業会 HP／CO2 排出係数